

有朋高校通信制課程協力校の終業式・予餞会行われる

北海道小樽潮陵高等学校は北海道有朋高等学校通信制課程の協力校です。通信制は、日曜日に潮陵高校でスクーリング（面接授業）が行われ、1年次から4年次までの生徒がレポート作成、遠足、体育大会等の行事に参加し相互の交流を深めながら元気に勉強しに来ています。

単位を修得するにはレポート提出、スクーリング（面接指導）、テストの受験を満たすことが必要で、卒業するためには修業年限3年以上、修得単位数74単位以上、特別活動出席時数30時間以上（転編入学生は入学した年次によって異なります）の3つの条件を満たすことが必要です。

今年度の卒業予定者は5名で、そのうち1名は修業年限3年コース選択生です。終業式は①開会の言葉②校長先生の話③生徒会支部長挨拶④ゲーム⑤卒業予定生徒挨拶⑥校歌斉唱⑦閉会の言葉の順に行われました。

湯田恭丈校長先生は、卒業予定者一人一人の名前を呼んで、学び続けてきた努力を讃えて、今後の活躍に期待を寄せてくださいました。生徒会支部長は、共に学んだことの喜びと楽しかった思い出をとおり、卒業後の頑張り、自分たちも必ず卒業することの決意を述べました。卒業予定生徒挨拶では、一人一人が通信制に学んだ苦労や頑張ったこと、さらには在校生に期待することなど、様々に紆余曲折を経て卒業できることの喜びとこれからの決意を力強く述べてくださいました。誰でも、いつでも、どこでも学ぶことができる通信制は、子育て中のママさんも学んでいて、子どもを連れての出席に、和気藹々とした雰囲気の中で終了することができました。

